

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和3年10月18日（月）

2 確認箇所

瓦礫類一時保管エリアAA

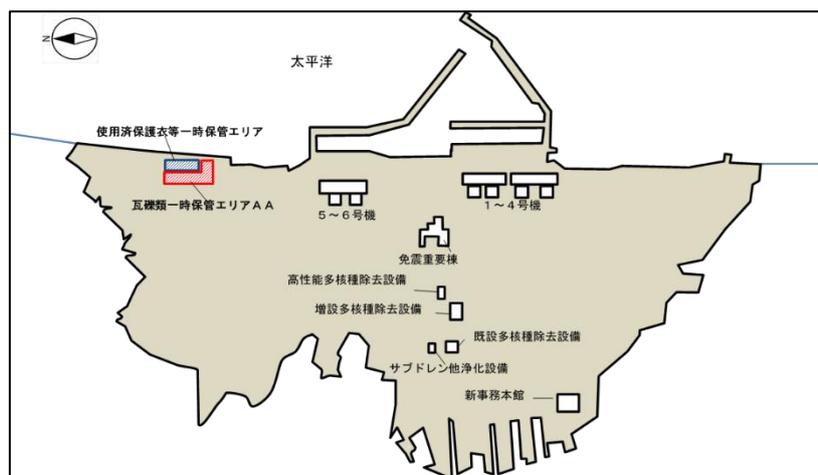
3 確認項目

瓦礫類一時保管エリアAAの状況確認

4 確認結果の概要

令和3年2月13日の福島県沖を震源とする地震により瓦礫類一時保管エリア（以下「一時保管エリア」という。）AAのコンテナに転倒及び傾きが発生し、その後、復旧作業等が実施されていることから、前回（[令和3年7月13日](#)）に引き続き状況を確認した。（図1）

- ・コンテナは引き続き一時保管エリアAA及び隣接する使用済保護衣等一時保管エリアに1～2段積みで保管されており、コンテナの移動に用いたクレーン車は撤去されていた。（写真1）
- ・地震の揺れにより転倒し、一部が破損したコンテナは引き続きエリア入口付近に保管されていた。（写真2）
- ・東京電力では、一時保管エリアAAの基礎の健全性評価を行い、妥当性が確認できたため、荷重分散対策を行いながらコンテナの再配置を行うとしている。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
エリア西側の状況
(西側から撮影)
(令和3年7月13日撮影)



(写真1-2)
同左
(令和3年10月18日撮影)



(写真1-3)
エリア北側の状況
(北側から撮影)



(写真1-4)
エリア南側の状況
(西側から撮影)



(写真2)
エリア入口付近に保管されている一部が破損したコンテナ
(西側から撮影)

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。